

2025 年非常災害対策実動度訓練 参加のご報告

三和エナジー株式会社(所在地：神奈川県横浜市、代表取締役社長：高松克行)は 2025 年 6 月 11 日、四国電力株式会社総合研究所（香川県高松市）にて開催された 2025 年度非常災害対策実動訓練に参加致しました。

■「2025 年度非常災害対策実動訓練」概要

開催日時 : 2025 年 6 月 11 日(水曜日) 9 時 20 分~16 時 20 分
会場 : 四国電力株式会社総合研修所
〒761-0113 香川県高松市屋島西町 1850-1
主催 : 四国電力送配電株式会社

■ 訓練風景



（訓練概要）

当日は、高知県沖において東南海・南海地震（M8.6）が発生、四国全域（特に太平洋沿岸（高知県:徳島県））において、津波などによる配電設備の甚大な被害が発生したと想定（停電戸数:約 75 万戸）し四国電力送配電株式会社主導のもと電源車ならびに復旧応援班の実動作業に連動するサポートとして緊急燃料供給訓練を実施しました。

（訓練目的）

能登半島地震・今治山林火災で得た知見や教訓を踏まえ、四国電力送配電株式会社内で（東南海・南海地震対策検討委員会）で策定した対策などを反映した実動訓練を実施し、各種対策の実効性確認、対応力強化を図る。特に初動対応に重点を置いた訓練とし、同社に関連する関係会社との連携も確認することを目的とした訓練でありました。

（引用：四国電力送配電株式会社 2025 年度非常災害対策実動訓練実施概要）

（当社の役割）

停電復旧作業による電源車の出動に併せ、作業の長期化による燃料不足を補うため電源車への燃料補給を迅速に行い、四国電力送配電株式会社とともに停電復旧に尽力します。

(当日の様子)

関連会社を含め、総勢 150 名を超える参加者（見学者含む）による壮大な訓練でした。

参加者全員が各セクションの訓練を真剣に見つめる姿を目の当たりにし、今回の訓練に対しての真剣な姿勢を実感しました。

■ 当社概要

当社は、2000 年三宅島噴火時、燃料を供給したことを契機に、災害時燃料供給事業である「EESS（エス）」事業を展開しております。「日本の有事は私たちが守る」という想いを胸に、災害時、緊急時等、燃料が必要な様々な状況下において、社員一丸となって社会とお客様を支え続ける企業を目指して参ります。

会社概要

商号 : 三和エナジー株式会社

代表者 : 代表取締役社長 高松 克行

本社事務所所在地 : 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-15 新横浜センタービル 5 階

設立 : 1967 年 12 月 22 日

資本金 : 9,000 万円

URL : <https://sanwa-energy.com/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

三和エナジー株式会社

担当 : EESS 事業部

TEL : 045-548-8838

FAX : 045-548-6638

月～金 : 8 時～17 時